

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成26年4月17日(2014.4.17)

【公開番号】特開2014-25173(P2014-25173A)

【公開日】平成26年2月6日(2014.2.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-007

【出願番号】特願2012-167178(P2012-167178)

【国際特許分類】

D 0 2 G 3/26 (2006.01)

D 0 6 M 15/11 (2006.01)

D 0 6 M 15/03 (2006.01)

D 0 6 M 15/15 (2006.01)

D 0 6 M 15/333 (2006.01)

D 0 3 D 15/00 (2006.01)

D 0 4 B 1/14 (2006.01)

D 0 4 B 1/04 (2006.01)

【F I】

D 0 2 G 3/26

D 0 6 M 15/11

D 0 6 M 15/03

D 0 6 M 15/15

D 0 6 M 15/333

D 0 3 D 15/00 C

D 0 3 D 15/00 E

D 0 4 B 1/14

D 0 4 B 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月4日(2014.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

糊付けして乾燥した紡績単糸を紡績単糸の撚数の 1.3 ～ 3 倍の撚数で紡績単糸の撚方向と逆方向に撚ったことを特徴とする加工紡績糸。

【請求項 2】

糊付けして乾燥した紡績単糸における糊剤の付着量が、糊付け前の紡績単糸の質量に基づいて 1 ～ 20 質量%である請求項 1 に記載の加工紡績糸。

【請求項 3】

糊が、水溶性の合成ポリマー、水溶性の澱粉類、澱粉類以外の水溶性の多糖類および水溶性のタンパク質類から選ばれる少なくとも 1 種の水溶性ポリマーよりなる糊剤を水に溶かした糊液である請求項 1 または 2 に記載の加工紡績糸。

【請求項 4】

逆方向に撚った後に熱セットされている請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の加工紡績糸。

【請求項 5】

請求項 1～4 のいずれか 1 項に記載の加工紡績糸を少なくとも用いて製造した織編物。

【請求項 6】

水溶性ポリマーからなる糊剤を水に溶解して調製した糊液を紡績単糸に単糸状で糊付けする工程、糊付けした紡績単糸を乾燥する工程、および糊付けした乾燥紡績単糸を紡績単糸の撚数の 1.3～3 倍の撚数で紡績単糸の撚方向と逆方向に撚る工程を少なくとも有することを特徴とする加工紡績糸の製造方法。

【請求項 7】

水溶性ポリマーからなる糊剤を水に溶解して調製した糊液を紡績単糸に単糸状で糊付けする工程、糊付けした紡績単糸を乾燥する工程、糊付けした乾燥紡績単糸を紡績単糸の撚数の 1.3～3 倍の撚数で紡績単糸の撚方向と逆方向に撚って加工紡績糸を製造する工程、および加工紡績糸に付着している糊剤を水で溶解除去する工程を少なくとも有することを特徴とする膨化した加工紡績糸の製造方法。

【請求項 8】

請求項 1～4 のいずれか 1 項に記載の加工紡績糸を少なくとも用いて製編織を行なって織編物を製造することを特徴とする織編物の製造方法。

【請求項 9】

請求項 1～4 のいずれか 1 項に記載の加工紡績糸を少なくとも用いて製編織を行なって織編物を製造した後、織編物を形成している加工紡績糸に付着している糊剤を水で溶解除去することを特徴とする織編物の製造方法。

【請求項 10】

請求項 1～4 のいずれか 1 項に記載の加工紡績糸から糊剤を除去した加工紡績糸を少なくとも用いて製編織を行なって織編物を製造することを特徴とする織編物の製造方法。